

2. ご意見をいただきたいこと

現時点においては、令和15年度から資金不足になる見通しとなりました。

この資金不足解消のため、下水道使用料以外の財源の検討及び整備費用の再検討を行い次回審議会でお示しさせていただきます。

また、将来にわたって安定的に事業を継続していくために、20年後、30年後を見据え、今後、取り組む必要があると考えている以下の事項についてご意見いただきますようお願いいたします。

1. 集合処理から個別処理へ

- ・現在までに、下水道の本管が埋設されていない地域については、補助金の交付により合併処理浄化槽の設置を進める。
- ・人口減少により将来の処理量減少が見込まれるため、処理場の更新について、合併処理浄化槽への転換を踏まえ検討

2. 処理場の経費削減策について

- ・薬品等の共同購入により、経費削減策を検討
- ・汚泥処理の方法を検討することによる経費削減を検討